

新発田市こども計画（案）に係る意見公募手続（パブリックコメント）の実施結果について

1 意見募集の概要

意見募集期間	令和7年1月20日（月）から令和7年2月19日（水）まで
資料等の閲覧場所	新発田市ホームページ、ヨリネスしばた1階、各支所（豊浦、紫雲寺、加治川）、イクネスしばた、ユウネスしばた児童運動センター、青少年健全育成センター
意見提出先	新発田市WEB（ウェブ）システム、郵送、ファックス、電子メール、専用箱へ投函

2 意見提出者数及び提出件数

意見提出者数	13名（WEBシステム（8名）、郵送（2名）、電子メール（2名）、専用箱（1名）
意見件数	32件

3 意見への反映状況

1：意見を踏まえ、案を修正するもの	7件
2：意見の趣旨がすでに案に盛り込まれているもの	
3：今後の検討のための参考とするもの	12件
4：意見として伺ったもの	13件

No.	該当頁	項目	意見の概要	意見等への市の考え方	反映状況
1	1	第1章 1 計画策定の趣旨	第一章 計画策定の概要 1計画策定の趣旨 「未来を担う全てのこども・若者が自分らしくいきいきと健やかに成長できる社会の実現に向け、こどもや子育て家庭への支援を地域全体・オールしばたで取り組めるよう、策定する」とのことですが、こどもの権利を守るだけでは、皆が自分の権利ばかりを主張する無法な社会になってしまうかもしれないので、権利だけではなく、義務に関しても強調しておく必要があると思いました。	ご意見ありがとうございます。 こどもの権利を知ることは、自分自身の権利を知ることと同時に、他者の権利を知ることであり、また、先生や大人たちのもつ権利にも気づく機会となります。そのような学びを通し、そして権利が守られた環境で学ぶことにより、お互いの権利の尊重や信頼関係の構築につながっていきます。こどもの意見を聞く際には、そのこどもの置かれた状況や成長過程を考慮しながら、自らの権利だけでなく他者の権利をも尊重することを伝える必要があります。	4
2	53	基本目標	地域で活躍は必要でしょうか。 「こども・若者が意見を表明できる機会づくり」や「こども・若者の意見を尊重するまちづくり」であればわかるのですが、この書き方だと基本目標Ⅰと「地域で活躍」がうまく繋がっていない気がします。 P58の事業内容を見ても、こども・若者の意見を聴くことに重きが置かれていて「地域で活躍」とは少し遠い印象です。あえて入れるのであれば「こども・若者が意見を表明し、地域で活躍できる機会づくり」のほうがまだ適切ではないでしょうか。	ご意見ありがとうございます。 ご意見を踏まえ、「こども・若者が意見を表明し、地域で活躍できる機会づくり」に修正いたしました。	1

No.	該当頁	項目	意見の概要	意見等への市の考え方	反映状況
3	57	基本目標Ⅰ 個別目標（１）	いじめゼロの平和なまち。	ご意見ありがとうございます。 市教育委員会では、いじめ防止の根本につながる人権に係る共通認識と自分や他者をいじめ等から守る方法を学ぶ「CAPプログラム」を児童・生徒、保護者、教職員を対象に実施し、いじめ防止対策に取り組んでおります。 第４章 施策の展開 基本目標Ⅰ 個別目標（１）に事業を追記しました。	1
4	57	基本目標 1 個別目標（１）	* 2 人権教育の充実 と 5 人権フェスティバル の対象に保護者も含めると良い	ご意見ありがとうございます。 ご意見を踏まえ、保護者欄に○を追加しました。	1
5	57	基本目標 1 個別目標（１）	* 4 性を理解・尊重するための啓発活動 の対象に乳幼児期、児童期も含める必要がある	ご意見ありがとうございます。 ご意見を踏まえ、乳幼児期、児童期欄に○を追加しました。	1
6	58	基本目標Ⅰ 個別目標（２）	58ページ/10代の居場所カフェについては、素晴らしいものだと思います。イクネスの子どもセンターを利用するときに楽しそうな学生さんたちをよく見かけます。本を読む人、勉強する人、少し間食を摂る人、友だちと談笑する人、と。イクネス新発田で学生さんたちが各々利用目的に合った場所で過ごせるのは素敵だと思います。	ご意見ありがとうございます。 引き続き、事業を進めてまいります。	3
7	58	基本目標Ⅰ 個別目標（２）	No.8 こども・若者の意見表明の機会の創出 事業内容の文書が「意見の意見を聴き」となっていますが、「意見を聴き」ではないでしょうか。	ご意見ありがとうございます。 ご意見を踏まえ、「意見を聴き」に修正をいたしました。	1

No.	該当頁	項目	意見の概要	意見等への市の考え方	反映状況
8	59～61	基本目標Ⅱ 個別目標（１）	59ページ/妊婦健診や産後の健診などについての助成はとても助かります。子どもを授かることはもちろん奇跡ではあるのですが、無事に育てるためにはやはりお金も必要です。その負担の軽減はありがたいです。60ページ/低所得妊婦の以外の項目はどれも素晴らしいと思います。おやこキッチンに参加したことないですが、興味はあります。 63ページ/子どもセンターは保育士の皆さんも居て、本にも触れ合えて、素敵です。しかし、4歳より大きい子たちなど、元気に走り回りたい子たちが走ってはいけないと言われてても走っていて、もっと小さい子が危険です。体を動かしたいのも、わかるので、どうにかそう言う場所も作れたら良いのではないかと思う気持ちもあります。親御さんはきっと下の子もいるから、そこにいると思うので…。 意見書ということなので、いろいろと伝えてみましたが新発田市自体は好きです。引っ越してきましたが良いところだと思います。ただ、子育ては制度的にはしやすいとは思いません。人柄は暖かく感じます。子育て制度の充実には医療と遊び場の充実が大きいと感じていますので、よろしくお願いします。	ご意見ありがとうございます。 ご意見を参考にして、引き続き、子育てにかかる経済的負担の軽減、こどもの居場所づくり、仕事と子育ての両立支援、子育ての孤立防止、育児・家事支援による負担軽減など、本計画の施策を実施することで、こども・若者の成長を支え、安心して子育てができる環境づくりを進めてまいります。	3
9	59～61	基本目標Ⅱ 個別目標（１）	61ページ/休日夜間救急診療所も有り難くはありますが、正直もともと住んでいた場所では小児救急が24時間対応していたため、こちらの診療所では物足りなく感じます。また、小児科医と交代で勤務というのわかるのですが、それも新発田市のLINEで通知してくださるなど、わかりやすくなると嬉しいです。理由は開院するまでにほかのところに受診するかどうか悩むからです。新潟市まで行くかどうか、など。また、受診した場合も専門的なのもわかる先生がいっぱいだと助かります。結局は急いで受診する理由があるから行くので、受診してもまた後日クリニックに行ってくださいと言われると二度手間に感じます。	ご意見ありがとうございます。 安心して子どもを育てる環境には、小児科医院が必要と認識しております。休日夜間診療の充実については、限られた医療資源の中、医師会をはじめとする、地域の医療機関の協力がなければ成り立たないことから、引き続き地域全体で連携を図り、市民が安心して生活できる休日夜間救急の提供体制の確保に努めます。 SNS等を活用し、分かりやすい周知に努めます。	3
10	66～67	基本目標Ⅲ 個別目標（１）	雪が積もった時、登下校の時間までに、道路や歩道の除雪を済ませておいて欲しい。歩道の除雪がされていないと道路を歩く人がいて、大変危険です。	ご意見ありがとうございます。 こどもたちが安全に登下校できるように除雪に努めております。引き続き、丁寧な除雪を心がけますので、ご理解いただきますようお願いいたします。	4
11	66～67	基本目標Ⅲ 個別目標（１）	また、市内は全体的に街灯が少なく中高生の中には部活後日が落ちた時間帯に下校に不安を感じる人も多いと思います。街灯がもっと増えたら安心です。	ご意見ありがとうございます。 こども・若者が安心して暮らせるようご意見を参考に「街灯整備事業」を進めてまいります。	4

No.	該当頁	項目	意見の概要	意見等への市の考え方	反映状況
12	66～67	基本目標Ⅲ 個別目標（１）	・佐々木地区の公園2か所とも、草が茂っていて、サッカーができません。 足がチクチクします。雨の日はぐちゃぐちゃして気持ち悪いです。 ・ターザンロープが何年も壊れたままです。兄弟で遊べる公園を作ってください。 ・学区に公園はそこしかありません。	ご意見ありがとうございます。 ご意見を参考に公園の維持管理を進めてまいります。	4
13	68～70	基本目標Ⅲ 個別目標（２）	学生生活をより良くする為に学習室の充実、フリースペースの充実 土曜教室以外にも勉強の場があるといいと思います	ご意見ありがとうございます。 自分にとって居場所と思える場所の提供や学ぶ機会の充実に努めてまいります。	3
14	68～70	基本目標Ⅲ 個別目標（２）	ユウネス新発田の制限人数を増やして欲しい。遊びたい時人数制限で入れない事が多い。もしくは、屋内で遊べる施設を増やして欲しい。	ご意見ありがとうございます。 こども・若者が、健やかで安心して暮らせる生活環境を整え、自分にとっての居場所と思える場所の提供や安心して遊べる場所の充実などを、こども計画の基本目標Ⅲ「オールしばたで支えるこども・若者の未来」に記載しているおり、こども・若者の健やかな育ちにつながるよう、ご意見を参考に取組んでまいります。	3
15	68～70	基本目標Ⅲ 個別目標（２）	カルチャーセンターの柔道場の冷暖房を完備して欲しい。柔道着で（下着を着用しないため）、冬は寒く、夏は暑い。周りの他の市や町の柔道場は冷暖房完備されているのに、新発田カルチャーセンターの柔道場だけが冷暖房が無い。	ご意見ありがとうございます。 市のスポーツ施設では、老朽化した施設も多いことから、計画的な改修・整備を行い、長寿命化と機能向上を図っておりますので、いただいたご意見も参考にこども・若者の健やかな育ちにもつながるよう取り組んでまいります。	3
16	68～70	基本目標Ⅲ 個別目標（２）	イクネス、ヨリネスなど勉強をする場はありますがテスト期間や夏休みなどはどちらも席がないことが多く勉強場所難民になってしまいます。商店街のシャッターが閉まっているスペースを有効活用すると活気も出るし防犯の観点でも良いのかなと思いました。	ご意見ありがとうございます。 こども・若者が、健やかで安心して暮らせる生活環境を整え、自分にとっての居場所と思える場所の提供や安心して遊べる場所の充実などを、こども計画の基本目標Ⅲ「オールしばたで支えるこども・若者の未来」に記載しているとおり、こども・若者の健やかな育ちにつながるよう、行政のみで進めるには限界がありますが、ご意見を参考に商店街組合等と実現の可能性について今後検討してまいりたいと考えております。	3
17	68～70	基本目標Ⅲ 個別目標（２）	もっと子供の交流を増やしてほしい	ご意見ありがとうございます。 こども・若者が、健やかで安心して暮らせる生活環境を整え、自分にとっての居場所と思える場所の提供や安心して遊べる場所の充実などを、こども計画の基本目標Ⅲ「オールしばたで支えるこども・若者の未来」に記載しており、こども・若者の健やかな育ちにつながるよう、ご意見を参考に取組んでまいります。	3

No.	該当頁	項目	意見の概要	意見等への市の考え方	反映状況
18	68～70	基本目標Ⅲ 個別目標（２）	*この枠の中に基本目標Ⅳの個別目標（３）１７２にもある「放課後等デイサービス」についての項が載ると良い（再掲となるが）	ご意見ありがとうございます。 ご意見を踏まえ、放課後等デイサービス事業を追加します。	1
19	68～70	基本目標Ⅲ 個別目標（２）	小学生だけで遊べる場所が欲しいという声について、ユウネスしばたの利用は、私の周りの大人からも同じ声が多く聞かれます。小学生たちが思いっきり遊べていない感じがあると聞きます。イクネスしばたのこどもセンターも利用できるのは未就学児のみ（兄弟は可だが）。資料にもあったが、空いている施設の再活用を図り、子どもたちが過ごせる場所を増やしてほしい。地域の大人たちも交え、地域で子育てを。（他の小・中学校が集中している地域の子どもの遊び場は、どうなっているのか気になるところ）	ご意見ありがとうございます。 新発田や豊浦・紫雲寺・加治川地区公民館などで、こども向けの講座や体験活動などを実施しております。ご意見も参考に、こどもが安心して過ごすことができ、様々な体験活動ができる場を提供できるよう努めてまいります。	3
20	68～70	基本目標Ⅲ 個別目標（２）	こども基本条例の条例前文に、『城下町の歴史が感じられる城や園庭が好き』とありました。私は県外出身の身ですが、自然に囲まれ、町の各地に歴史を感じる新発田市は、誇らしく自慢の街だと思います、ここで1つ思うのは、【アイネスしばた】の活用方法です。名称が決まってから5年以上が経ちますが、“新発田を大切に思う郷土愛に満ち、世代を超えて愛され、市民が集う公園”になっているのでしょうか？市外から観光や歴史を知る目的でくる人たちではなく、日頃から私たち市民が利用する場所になるべきだと思います。十分な駐車場がすでにあるので、新発田市の象徴である『新発田城』を感じられる遊具をつかって欲しいです。お城をモチーフにつくられた複合遊具は、忍者気分になれて面白いと思います。（五十公野公園の複合遊具がありますが、町の中心部にいる子たちが行くには遠いです）	ご意見・ご提案ありがとうございます。 「アイネスしばた」は防災公園として位置づけられており、遊具の設置は難しい状況にあります。 市民の皆様には広場として有効活用していただくとともに、近隣の公園の遊具を安全に利用していただけるよう公園の維持管理に努めてまいります。	4
21	68～70	基本目標Ⅲ 個別目標（２）	施策の展開 No.121【GIGAスクール構想の推進】事業。ICT学習を進めてきた教育先進国の北欧諸国では、小学生の読解力の低下の問題から、その学習法の見直しがされていることを知りました。生活には欠かせないツールではあるが、小学生（特に低学年）からの導入は、新発田市でも慎重に進めるべきだと思います。	ご意見ありがとうございます。 GIGAスクール構想における「一人一台端末」の導入により、子ども達の主体的な学びや探求型の学びに成果を上げてきておりますが、一方で、世界では、ICT教育をめぐる、その効果や弊害について報告されている事例もあります。このことから、市教育委員会では、子どもたちの発達段階に応じたICTの活用による効果的な学習が適切に行われるよう指導してまいります。	4

No.	該当頁	項目	意見の概要	意見等への市の考え方	反映状況
22	68～70	基本目標Ⅲ 個別目標（２）	新発田市の食育の取り組み、大変すばらしいと感じています。健康、栄養の話、市の名産品、郷土料理を学ぶだけでなく、生産者(特に農家)と関われる機会もあると良いのかなと思います。農家さんからは、買ってくれる人、食べてくれる人の顔や声を聞くことは励みになると仰っていました。	ご意見ありがとうございます。 平成20年度から「食の循環によるまちづくり」の考え方にに基づき、市内全幼稚園・保育園、小・中学校において「食とみどりの新発田っ子プラン」を進めています。 こども達が『食のサイクル「育てる(栽培)」、「作る(料理)」、「食べる」、「返す(リサイクル)」、「育てる」…』の知識と実践力を身につけて、自立して生きていくために必要な力や豊かな心を育むことをねらいとした新発田市オリジナルの食育プランです。 小学校では、学校の畑で育てる野菜の植え方、収穫の仕方を地域の農家の方に教えていただき、収穫した野菜を使った料理をふるまうなどの活動をしています。また、毎年、給食に食材を納めている生産者の方を給食に招待するなど、食育を支援していただいている方との交流を行っています。引き続き、「地域の恵みに感謝し、人の顔が見える」取組を意識して、新発田の特色ある食育を進めてまいります。	3
23	78	基本目標Ⅳ 個別目標（４）	* 1 7 5 ヤングケアラーへの支援はまずおとなが気付くことになっていますが、当事者の子どもへの支援はこの計画には含まれないのでしょうか？市の他の計画に含まれるのであればよいのですが、なければ片手落ちではないでしょうか？	ご意見ありがとうございます。 ご意見を踏まえ、ヤングケアラーに関する問題意識の啓発、様々な相談窓口の周知、支援者に向けたこどもの意向に寄り添った対応方法の研修等を実施しながら、教育委員会や学校を含めた関係機関と連携を図りながら、早期発見・早期支援に取り組みます。「学童期」「思春期」「青年期」を対象者としてしました。	1
24	78	基本目標Ⅳ 個別目標（４）	* 1 7 6 スクールソーシャルワーカーは是非人数を増やして強化、活用できるようにしてほしい。	ご意見ありがとうございます。 市教育委員会では、スクールソーシャルワーカーのほか、相談員、サポート指導員によるサポートチーム体制で、不登校やいじめ、家庭環境の問題、虐待など、様々な悩みを抱える児童・生徒、保護者の方の相談支援を行っております。いつでも教育の悩みを相談できる体制を整えておりますので、ご相談ください。 今後も、学校や関係機関等と連携し、相談支援に取り組んでまいります。	4
25	78	基本目標Ⅳ 個別目標（４）	* 1 7 7 ～ 1 7 9 いずれも重要な項目だと思います。一層の充実を希望します。	ご意見ありがとうございます。 様々な困難を抱えるこども・若者と家庭への支援に、今後も努めてまいります。	3

No.	該当頁	項目	意見の概要	意見等への市の考え方	反映状況
26	その他		今こどもに必要なのは、こどもの権利をただ保護することではなく、保護者が家庭で行う人の世を生きていくうえで必要なしつけだと思います。 子供の事を第一に考えるなら、保育園ではなく、幼稚園を増やすべきだと思います。 子育て期の母親が子育てを放棄してフルタイムの仕事に従事することが男女平等で理想的な社会に繋がるのか考え直した方が良いと思いました。そんなことをしたら将来大人になって社会を構成し、次世代を育てることになる子供達は保育園に預けられっぱなしで保護者にはろくに面倒も見てもらえないため、しつけのなっていない(礼儀作法も知らない)、子育てすらできないいくでもない大人になってしまうと思います。	ご意見・ご提案をいただきありがとうございます。 ご意見は今後の参考にさせていただきます。	4
27	その他		この計画の内容そのものではないのですが、市の広報などで使う用語で気になるものがありました。 2月3日発行の広報18ページの児童センター催し告知にあった「ちびっこワールド」です。 どう言い換えたら良いのかわかりませんが、子どもを一人の人間として見ていない感じがするので 担当部署さんにご検討をお願いできたらうれしいです。	ご意見ありがとうございます。 小さいこどもが親しみを持って表現する「ちびっこ」という言葉を使っておりますが、名称については、今後、担当課で検討してまいります。	4

No.	該当頁	項目	意見の概要	意見等への市の考え方	反映状況
28	その他		※シャッターの持ち主に了承を得た場所 場所：本町一丁目交差点～信金・市役所、銀行までの区間 期間：5月～11月の金曜日 17:00～20:00のうち 8月は除く（食中毒対策） 内容：金曜屋台村（食べ歩きの日） 味のバリエーションや商品は他店にないものを用意。スムージー、イカ焼き、さくらエビのすっぱいお好み焼き、ももたろうトマトのラーメン、アスパラてんぷら、カツ、ミニパフェ、1口おにぎり、米粉アイス、越後姫パイ、珍しいもの、ここでしか食べられないもの。 注意：音量は小さめにする。ゴミ箱の設置 参加条件：保健所が認める両地点のみOK。市民参加型の現役オーナーさんOK。元店主からの協力が得られるか確認。ボランティア、主婦、学生。 資金：県と市で出店サポートし、始める。売上は屋台の維持と街の活性化にあてる。10年かけて県と市がシャッターを買い上げていか、再出店する。初め、台湾屋台のようなものから始めて、資金と人が集まってきたら買い上げた箇所に店を出す。 目的：駅前がキレイになってきたので、次は繋げて本町からキレイにしてい。人が集まりやすいように、旅行のついでに寄れる。外国客にもめずらしい。産地のものをアピールする。	具体的なご意見、ご提案をいただき、ありがとうございます。 子ども・若者が、健やかで安心して暮らせる生活環境を整え、自分にとっての居場所と思える場所の提供や安心して遊べる場所の充実など、子ども計画の基本目標Ⅲ「オールしばで支える子ども・若者の未来」に記載しているところであり、子ども・若者の健やかな育ちにつながるように、行政のみで進めるには限界がありますが、ご意見を参考に商店街組合等と実現の可能性について今後検討してまいりたいと考えております。	4
29	その他		100ページ以上にも及ぶ子ども計画に関する資料、ここまでまとめていただきありがとうございます。 新発田市の現状、環境、『第4章の施策の展開』の項目では、事業名、内容、担当課の一覧など、今、そしてこれからの動きが見えて、非常にわかりやすかったです。	ご意見ありがとうございます。 市民にとってわかりやすい計画になるように、引き続きわかりやすく、見やすくなるように工夫していきます。	4
30	その他		アンケート調査結果(子ども・若者にとっての居場所)、意見について。今の子どもたちが考える“居場所”は、人と交流できる場や遊ぶ場ではなく、【落ち着ける場所、周りを気にせず自分のペースでいられる場所】が居場所と感じ、かつ、『勉強できる場所』を望む声が多いことに、正直驚きました(人と交わり、まだまだ遊びたい年代だと思っていた) 勉強も大事ですが、もっと遊んで良いのにも思います。中学2年生の子からの声で、【家でも学校でも落ち着ける場所がない。ずっと緊張している。一人でいられる場所が欲しい】という声は、事情は分かりませんが、見逃せませんでした。	ご意見ありがとうございます。 子ども・若者の意見を聴きながら、取組を進めてまいります。	4

No.	該当頁	項目	意見の概要	意見等への市の考え方	反映状況
31	その他		市内唯一の公立幼稚園である御免町幼稚園。児童数の増加が見込みにくく、望ましい教育環境が整わないと判断せざるを得ない状況であることから、今の在園児の卒園をもって閉園。環境が整っていて、温もりあるとてすてきな園舎。こども園にならなかったのは非常にもったいなかったなと思います。他市の幼稚園様からも、ここが閉園するのは惜しいと声がありました。児童クラブの状況、その子たちのことを思うと、園舎を改修し使うことも最善だとも思います。児童クラブの利用時間は主に午後から。特にホールについては、平日午前は地域の人が利用できるなど、施設を有効活用するのがよいと思います。 読みづらくなってしまい申し訳ありません。 町も人も豊かに、これからも新発田市が発展していくことを願っています。このような機会をくださりありがとうございました。読みづらくなってしまい申し訳ありません。	具体的なご意見、ご提案をいただき、ありがとうございます。 教育委員会に伝え、閉園後の園舎活用の参考とさせていただきます。	4
32	その他		制服も家で洗えるシワになりにくい素材バジャマスーツのような生地で作ってもらえたら着いても疲れず、動きやすくて安くできていいと思います。	具体的なご意見、ご提案をいただき、ありがとうございます。 教育委員会に伝え、今後の取組を進めるうえでの参考とさせていただきます。	3